

平成26年度補助金等交付実績概要

(1) 収益合計(経常収益+経常外収益)		1,520,897 千円(A)	
(2) 補助金等の交付実績額			
名称	補助金・委託費の別	交付官庁	金額(税抜き)
平成26年度エネルギー使用合理化国際標準化推進事業委託費(省エネルギー等国際標準共同研究開発・普及基盤構築事業:自動走行システムの基底的要素技術に関する国際標準化・普及基盤構築)に関する委託契約	委託費	経済産業省	37,821 千円
合計			37,821千円(B)
(2) 補助金等の年収比率		2.49%(B/A)	

(様式第 6)

自研第 2 0 1 4 7 8 1 号

自技共規第 1 4 0 4 0 号

平成 2 7 年 3 月 1 8 日

支出負担行為担当官

経済産業省大臣官房会計課長 殿

東京都港区芝大門一丁目 1 番 3 0 号

一般財団法人日本自動車研究所

代表理事 理事長 池 史彦

東京都千代田区五番町 1 0 番 2 号

公益社団法人自動車技術会

会 長 加藤 光久

実績報告書

契約書第 1 3 条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 契約件名等

契約締結日	平成 2 6 年 4 月 2 5 日	契約締結時の記号番号	20140421財産第36号
契約件名	平成 2 6 年度エネルギー使用合理化国際標準化推進事業委託費（省エネルギー等国際標準共同研究開発・普及基盤構築事業：自動走行システムの基礎的要素技術に関する国際標準化・普及基盤構築）に関する委託契約		

2. 委託金額

委託金額	金 9 9 , 9 3 1 , 9 1 9 円
------	-------------------------

3. 実施した委託業務の概要

委託業務の概要	<p>1. 自動走行システムの基礎的要素技術に関する国際標準化及び関連調査</p> <p>自動走行システムの基礎的要素技術として、以下の 8 テーマについて ISO/TC 204 関係者のほか、自動車メーカーや自動車部品メーカー、ITS 関係団体・官公庁などの関係者等と協議して国際標準原案を作成するとともに、ISO/TC 204 審議団体である ITS 標準化委員会、及びその傘下の技術委員会（以下単に技術委員会という。）において国内の官民の利害関係者を含めた合意形成を図るための委員会運営とともに、国際標準化提案を推進した。また、併せて ITS 世界会議等において、自動走行システムの基礎的要素技術に関する欧米の動向調査を実施した。</p> <p>① 自動走行システムの定義</p> <p>② 協調型アダプティブクルーズコントロール（CACC）の性能要件</p> <p>③ 協調型アダプティブクルーズコントロール（CACC）のメッセージセット</p> <p>④ 歩行者衝突緩和システム（PCMS）の性能要件、試験法</p> <p>⑤ 道路境界逸脱防止システム（RBDPS）の機能及び性能要件、試験法</p> <p>⑥ 危険通知システム（HNS）の基本要件</p> <p>⑦ 自動車プローブ情報システムのアジアプロファイル</p> <p>⑧ M2M（Machine to Machine）サービスの適用要件</p> <p>2. 自動走行システムの基礎的要素技術に関する普及基盤構築</p> <p>自動走行システムの基礎的要素技術についての国際標準と自動走行システムに関する</p>
---------	---

	る基準（強制法規）との調和を図り、国際標準の普及基盤を構築すべく、ステークホルダーへの広報・啓蒙活動の一環として、ISO/TC204の全体活動をパンフレットにまとめ、日本語版、英語版を作成し、標準化関係者に配布した。また、自動走行システムに関する標準化の動向や方向性についての意見交換を目的とした専門家会議を開催した。
--	---

4. 委託業務実施期間中の進捗管理状況

(1) 業務全般

日程	対応者（敬称略）	連絡事項
平成26年5月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省製造産業局自動車課 山家課長補佐、小川係長、横田係長、小林 ・経済産業省産業技術環境局基準認証ユニット 坂上係長 ・一般財団法人日本自動車研究所ITS研究部 香月主席研究員 ・公益社団法人自動車技術会技術・規格グループ規格（ITS）課 酒井主事 	<ul style="list-style-type: none"> ・自動走行システムに関する国際標準化アクションプラン ・今後のスケジュール
平成26年10月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省製造産業局自動車課 山家課長補佐、成田係長、横田係長、小林 ・経済産業省産業技術環境局国際標準課 坂上係長 ・一般財団法人日本自動車研究所ITS研究部 香月主席研究員 ・公益社団法人自動車技術会規格グループ規格（ITS）課 酒井主事 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業進捗状況調査票
平成26年11月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省製造産業局自動車課 山家課長補佐、成田係長、横山係長、小林 ・経済産業省産業技術環境局国際標準課 坂上係長 ・マツダ株式会社マツダR&Dセンター横浜、技術研究所 三角主幹研究員（WG14コンビーナー） ・一般財団法人日本自動車研究所ITS研究部 香月主席研究員 ・公益社団法人自動車技術会規格グループ規格（ITS）課 酒井主事 	<ul style="list-style-type: none"> ・バンクーバー会議報告 ・今後のスケジュール
平成26年2月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省製造産業局自動車課 山家課長補佐、成田係長、横田係長、小林 ・経済産業省産業技術環境局国際標準課 坂上係長 ・一般財団法人日本自動車研究所ITS研究部 香月主席研究員 ・公益社団法人自動車技術会規格グループ規格（ITS）課 酒井主事 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業進捗状況調査票

5. 委託業務に要した経費

(1) 支出総額

総括表

(単位：円)

	区分	委託契約額	流用額	消費税等 組入額	流用等後額	支出実績額	受けるべき 委託金の額
一般財団法人 日本自動車研究所	1. 人件費	23,298,620	-322,608	1,838,080	24,814,092	20,590,169	20,590,169
	2. 事業費	23,444,245	322,608	1,901,348	25,668,201	25,668,201	25,668,201
	3. 再委託費	0	0	0	0	0	0
	4. 一般管理費	4,673,802	0	373,905	5,047,707	4,625,357	4,625,357
	小計	51,416,667	0	4,113,333	55,530,000	50,883,727	50,883,727
	消費税及び地方消費税	4,113,333	0	-	-	-	-
	合計	55,530,000	0	4,113,333	55,530,000	50,883,727	50,883,727
公益社団法人 自動車技術会	1. 人件費	10,197,200	0	815,776	11,012,976	11,013,825	11,012,976
	2. 事業費	28,798,236	0	2,303,858	31,102,094	27,729,767	27,729,767
	3. 再委託費	0	0	0	0	0	0
	4. 一般管理費	2,117,452	0	169,397	2,286,849	2,103,777	2,103,777
	小計	41,112,888	0	3,289,031	44,401,919	40,847,369	40,846,520
	消費税及び地方消費税	3,289,031	0	-	-	-	-
	合計	44,401,919	-	3,289,031	44,401,919	40,847,369	40,846,520
合計	1. 人件費	33,495,820	-322,608	2,653,856	35,827,068	31,603,994	31,603,145
	2. 事業費	52,242,481	322,608	4,205,206	56,770,295	53,397,968	53,397,968
	3. 再委託費	0	0	0	0	0	0
	4. 一般管理費	6,791,254	0	543,302	7,334,556	6,729,134	6,729,134
	小計	92,529,555	0	7,402,364	99,931,919	91,731,096	91,730,247
	消費税及び地方消費税	7,402,364	0	-	-	-	-
	合計	99,931,919	0	7,402,364	99,931,919	91,731,096	91,730,247

(2) 支出内訳

① 一般財団法人日本自動車研究所に係る支出内訳 (消費税込み)

(単位: 円)

区分	内訳	金額	積算基礎
I. 人件費		20,590,169	研究者5名、技師1名
			A@ 13,200 円× 1,046.75時間 = 13,817,100
			B@ 10,900 円× 91.50時間 = 997,350
			C@ 3,344 円× 1,102.50時間 = 3,686,760
			E*1@ 3,127 円× 93.75時間 = 293,156
			E*1@ 3,035 円× 4.50時間 = 13,657
			H@ 4,209 円× 37.50時間 = 157,837
			G@ 2,643 円× 37.50時間 = 99,112
			×1.08
II. 事業費		25,668,201	
	1) 旅費	6,049,537	
	イ) 海外旅費	6,014,865	
			①自動走行システムの定義: 2,819,788
			⑦自動車ブローブ情報システムのアジアブローファイル: 1,959,890
			⑧M2Mサービスの適用要件: 1,235,187
	ロ) 調査旅費 (国内旅費(所員))	34,672	
			①自動走行システムの定義: 24,732
			②CACCのメッセージセット: 2,679
			③CACCの性能要件: 3,746
			⑦自動車ブローブ情報システムのアジアブローファイル: 3,156
			⑧M2Mサービスの適用要件: 359
	2) 会議費	1,733,128	
	イ) 茶菓費	83,731	
			①自動走行システムの定義: 31,619
			③CACCの性能要件: 11,618
			⑦自動車ブローブ情報システムのアジアブローファイル: 29,998
			⑧M2Mサービスの適用要件: 10,496
	ロ) 会場借料	309,096	
			①自動走行システムの定義: 140,940
			③CACCの性能要件: 64,152
			⑦自動車ブローブ情報システムのアジアブローファイル: 104,004
	ハ) 会議参加費	1,340,301	
			①自動走行システムの定義: 1,045,856
			⑦自動車ブローブ情報システムのアジアブローファイル: 294,445
	3) 謝金	954,460	
	イ) 委員手当	353,984	
			⑦自動車ブローブ情報システムのアジアブローファイル: 305,985
			⑧M2Mサービスの適用要件: 47,999
	ロ) 委員旅費 (国内旅費(委員))	600,476	
			⑦自動車ブローブ情報システムのアジアブローファイル: 592,222
			⑧M2Mサービスの適用要件: 8,254
	4) 印刷製本費	269,568	①自動走行システムの定義: 269,568
	5) 外注費	11,259,123	
			①自動走行システムの定義: 6,979,208
			「M2M (Machine to Machine) 関連技術の標準化動向調査 他」
			⑦自動車ブローブ情報システムのアジアブローファイル: 4,279,915
			「欧州ブローブ標準化動向調査他」
	6) 補助職員人件費	5,257,629	
			E@ 2,500 円× 12.75時間 ×1.08 = 34,425
			F@(時間内) 4,200 円× 1,137.75時間 ×1.08 = 5,160,834
			F@(時間外) 5,250 円× 11.00時間 ×1.08 = 62,370
	7) その他諸経費	144,756	
			①自動走行システムの定義: 「資料(J3016 201401 Taxonomy and Definitions for Terms Related to On-Road Motor Vehicle Automated Driving Systems)」 7,837
			「SURFACE VEHICLE INFORMATION REPORT 英文和訳他1件」 136,919
III. 一般管理費		4,625,357	1. ~2. の10% 以下
I~III 小計		50,883,727	
IV. 再委託費		0	
V. 消費税及び 地方消費税		0	
合計		50,883,727	

② 公益社団法人自動車技術会に係る支出内訳（消費税込み）

（単位：円）

区分	内訳	金額	積算基礎
I. 人件費		11,013,825	事務局員3名
	(1) 研究員A	7,641,334	@ 4,910 円 * 1,441.0 時間 × 1.08 = 7,641,334
	(2) 研究員B	2,331,646	@ 3,811 円 * 566.5 時間 × 1.08 = 2,331,646
	(3) 研究員C	1,040,845	@ 2,993 円 * 322.0 時間 × 1.08 = 1,040,845
II. 事業費		27,729,767	
	(1) 委員会経費		
	① 謝金	106,080	
	② 旅費・交通費	185,160	
	③ 茶菓費	26,172	
	④ 会場借料	407,476	
	⑤ コピー費	479,064	
	(2) 消耗品費	0	
	(3) 旅費・交通費		
	① 海外旅費	12,323,372	
	(4) 借料・損料		
	① コピー機レンタル	339,255	
	(5) 補助員人件費		
	① 補助員	3,197,232	@ 2,400 円 * 1,231 時間 × 1.08 = 3,190,752 @ 3,000 円 * 2 時間 × 1.08 = 6,480
	(6) 翻訳費		
	① パンフレット翻訳料	309,420	
	(7) 通信運搬費		
	① 国際会議資料運搬	106,470	
	(8) 外注費		
	① PCMSドラフト作成		}
	② RBDPSドラフト作成	4,320,000	
	③ WG16通信動向調査(JEITA)		}
	④ WG16, 187シニアプロファイル国際対応(JEITA)	3,952,667	
	⑤ 自動運転・協調システムに関わる欧米動向調査	0	
	(9) 報告書等作成費		
	① 日本語パンフレット	722,331	
	② 英語パンフレット	529,200	
	③ 専門家会議資料	253,800	
	④ 報告書	472,068	
III. 再委託費		0	
I～III小計		38,743,592	
IV. 一般管理費		2,103,777	(人件費 + 事業費) × 5.43% = 2,103,777
V. 合計		40,847,369	